

特別研修（共同）

研修名	D X時代の広報戦略	おすすめポイント	
		D Xが進む中で、広報活動についても新たな手法による情報発信が求められています。 この研修では、広報の戦略的な実施方法などを学び、情報発信に用いる多様なツールの特徴とその効果的な使い方を習得することを目指します。	
講師	(株) 情報文化総合研究所 佐藤 佳弘 <small>さとう よしひろ</small>	実施日数・時間	1日間
		手法	オンライン研修
		会場	各所属ほか
		市町村研修コード	417
ねらい	D X時代の広報に必要な視点を学び、多様化する情報発信の手法や広報業務の効果検証とリスク管理を体系的に習得することで、広報を戦略的に実施する手法を身に付けます。		
対象者	次のいずれかに該当する職員 ・ 広報業務に携わる職員 ・ 広報業務に関心のある職員		
実施日	7/19(水)		
予定人員	県40人・市町村40人		
学 習 計 画			
日程	カリキュラム	時間数	内 容
		時 分	
1日 9:00 ～ 16:30	D X時代の自治体広報 パブリシティ（ネットメディアリレーション） 戦略的広報 ソーシャルメディアの活用 動画の活用 広報のリスク管理	6 30	<ul style="list-style-type: none"> 自治体広報の現状と課題 広報の成功例 ネットメディアが重視するポイントとは 人を動かす広報とは 自治体広報の発信内容 広報活動の効果検証 ソーシャルメディアの状況 最適なメディア選択 フォロワーの増やし方 自治体PR動画の現状 失敗しない動画広報 動画編集の仕方 広報のリスク トラブルの未然防止対策
特記事項	・ 事前課題があります。		